

復興支援活動レポート



平成30年10月9日

| | |
|--------|-------------------------|
| 久留米市所属 | 総務部 総務課 (前) 都市建設部 道路整備課 |
| 派遣先所属 | 復旧事業課 工務係 |
| 派遣期間 | 平成30年4月1日～平成31年3月31日 |

1 主な業務の内容

| | |
|------|---|
| 業務概要 | ●道路・河川の災害復旧工事設計・施工監理業務 |
| 事務内容 | ●道路・河川災害復旧工事発注と施工監理 A) 関係機関（県や占用関係者）との調整 B) 他事業工事との工程調整 C) 施工業者との打ち合わせ |

2 担当業務の状況

9月末現在、道路・河川復旧工事予定箇所の244箇所の内、工事が完了しているのは100箇所です。78箇所は工事発注済で、担当者8人で施工監理を行っています。残り66箇所の工事箇所については、平成30年度内に発注を予定しており、設計業務に取り組んでいる状況です。

また、益城町内では当該復旧工事以外にも、上下水道工事や架空線工事、宅地復旧工事、建築工事などの工事が同時並行で進められており、迂回路の検討や工事調整を他事業の工事監督者と密に行いながら、安全に早期復旧できるように日々業務に励んでいます。



○ 河川構造物の断面を測量している様子



○ 道路工事と架空線工事が同時施工されている様子

3 業務に携わって感じたこと（苦労したこと、学んだこと等）

益城町内では熊本地震から2年半が経ち、住宅の工事や外構工事などの民間工事が進み出しています。長い間、仮設住宅や避難先などで不便な生活をされていた町民の方の事を考えると大変嬉しく感じています。そのようななかで、町が行う復旧工事と民間工事との調整が必要となる場合もあり、時には現場での工程変更が発生することもあります。復旧工事を早期に進めていくためには官と民の情報連携が必要だと強く感じました。

また、今後は区画整理や道路拡幅事業等も計画されていますので、復旧工事箇所の重複や無駄がないように計画段階での協議・調整の重要性を学んでいるところです。